

# デジタル写真館

## Ver1.0 SP1 更新情報

アプリ名	件名	詳細	結果
デジタル 写真館	正しい発注者コードが出ない	発注者情報選択画面の発注者選択ツリーに「地方公共団体(市区町村)」が存在しないため、正しいCORINSコードが選択出来ない。	地方公共団体(市区町村)から、正しいCORINSコードが選択できるように修正を行いました。
	発注者情報が保存されないことがある	発注者コードを入力後、「工事情報入力」画面を閉じ再度画面を開くと、「発注者コード」欄に入力したデータが消えてしまうことがある。	入力、設定した発注者コードのデータが消えてしまわないように修正を行いました。
	栃木県農務部基準の電子納品成果品不具合修正	栃木県農務部の基準を選択し、電子納品成果品を作成すると、PHOTO.XMLの中の「適用要領基準」欄が空欄になっている。 また、INDE_C03.DTDファイルとPHOTO03.DTDファイルが出力されない。	正常に電子納品成果品が作成され、管理項目への自動入力も行われるように修正を行いました。
	写真情報アルバム連携を行うとエラーが発生することがある	選択中のページに複数のレイアウトが含まれた状態で写真情報アルバム連携を行うとエラーが発生する。	写真情報アルバム連携が正常に行われるように修正を行いました。
	説明文2に写真情報コピーがされない	説明文が2つ張り付いたオリジナルのレイアウトを作成し、写真情報コピー設定で説明文1と説明文2に貼り付けるように設定する。 アルバムをつくり、写真を貼り付けた後、右クリックの写真情報アルバム連携を選択しても説明文1にしか貼り付かない。	説明文2や3にも正常に連携が行えるように修正を行いました。
	工種 - 工法形式のアスファルト舗装工の括弧書きでエラーが発生する場合があります	デジタル写真館で工事情報を付けるとき、工種工法形式の「アスファルト舗装工事」の工法形式が「アスファルト舗装工(アスファルト、リベ-プ、...、斜面、その他)」を選択して成果品を作成し、国土交通省のチェックシステムを掛けると「記入されている内容はCORINSの[工法形式]にありません」とエラーが発生する。	国土交通省の基準に沿った内容で修正を行いました。
	必須記入項目がチェックされない場合がある	JHの基準で成果品を出力する際、工事管理項目の「請負者コード」は必須記入項目だが、デジタル写真館では条件付必須項目になっている。	JHの基準に沿った内容に修正を行いました。
	JHの写真区分に「検査写真」がない	JHの基準を選択して入力する際に、写真区分に「検査写真」がない。	JHの基準に沿った内容に修正を行いました。
	Caplioのデータを取込んでも工種フォルダに分類されない	Caplio G500にて工種情報を設定した写真データをデジタル写真館で取込んでも工種フォルダに分類されない。	Caplioからの工種フォルダ分類が正常に動作するように修正を行いました。
	5×3フレーム(縦)にて参照作成を行なうとエラーが表示され、アルバムが作成できない	アルバムモードで起動して5×3フレーム(縦)にて参照作成を行なうと「Nullの使い方が不正です」と表示される。 メッセージを閉じると編集出来るが、終了ボタンを押すと「実行時エラー-3420 オブジェクトが無効であるか、設定されていません」と表示され作成できない。	アルバムモード時、参照作成を行ってもエラーが発生しないように修正を行いました。
オブジェクトの貼り付けを行ったアルバムを両面印刷すると偶数ページの参考図が出てこない	AutoCADのデータを参考図に貼り付けて、反転印刷ありで両面印刷を行うと、偶数ページ(裏面)の参考図が奇数ページのレイアウトと同じ場所にあるので写真と重なって表示されていない。	両面印刷が正常に実行されるように修正を行いました。	